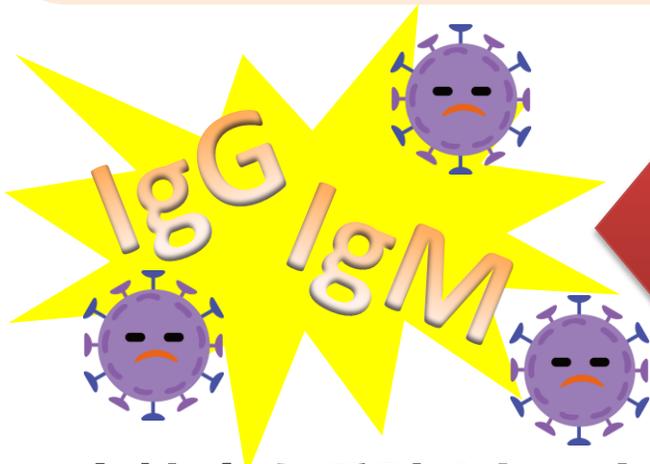


新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 抗体検査

PCR検査と何がちがうの???

抗原・抗体反応は免疫反応の一つです。

PCR検査はコロナウイルスの遺伝子の一部分を増幅し測定します。感染してウイルスが体内にある状態で検査を行えば陽性となります。つまり今感染しているかを診断するための検査です。一方抗体検査は血液中の抗体を捉えます。抗体は感染してすぐには作られませんので、発症してからしばらくは血液中の抗体を測定しても検出されない時期があります。今感染しているかどうかを知るためにはPCR検査と抗原検査が向いており、**感染していたことがあるかどうか**を知るためには**抗体検査**が適しているということになります。



本検査は血液中の新型コロナウイルスに対する抗体を検出する定性検査です。

本検査を受診される方へ

今現在SARS-CoV-2に感染をしているか、抗体を保有していることで今後感染をしないか等については、現時点で得られている知見や、抗体検査単独の結果からでは判断することはできないと考えられます。

《結果の解釈について》

本検査はSARS-CoV-2感染症の診断目的での受診はできません。

偽陽性（感染していないのに陽性と出ること）の場合も有り得ます。

判定結果が陽性的場合(1.0以上):SARS-CoV-2感染を否定するものではありません。

判定結果が陰性的場合(1.0未満):新型コロナウイルスに対する抗体がありません。

採血だけの簡単な検査です

☑ お問い合わせ・ご予約に関して

公益財団法人佐々木研究所附属 **湘南健診センター**

☎ 0463-21-3811 (受付時間 9:00~16:45)